

日文研図書館所蔵資料紹介

古地図と絵はがきでみる 1. 京都・岡崎

京都東部に位置する岡崎。

美術館・図書館・動物園・平安神宮など、さまざまな文化施設や観光名所があり、いつも賑わいを見せています。

1895(明治28)年の第4回内国勸業博覧会以来、徐々に開発が進んで現在の形へと近づいていきます。

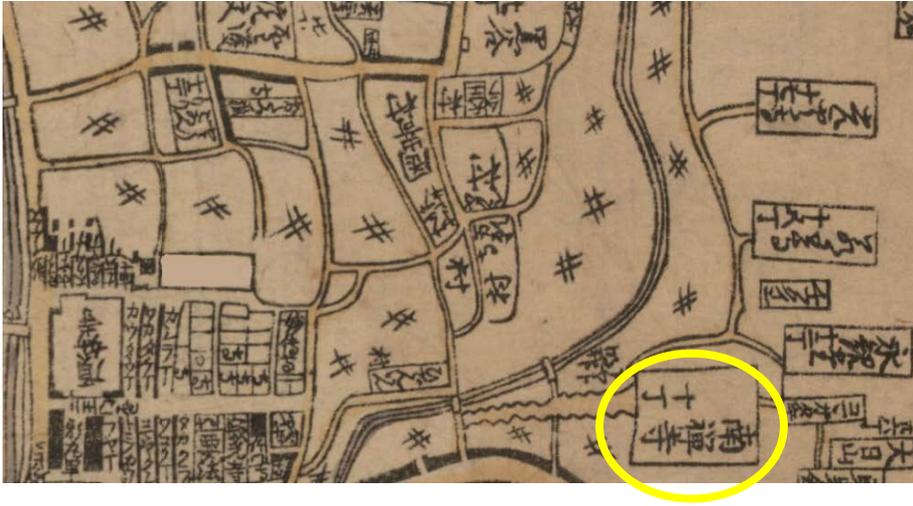
古地図と絵はがきでその歴史をたどります。

※南禅寺(黄色丸)を基準にご覧ください。

※古地図はすべてオンライン(所蔵地図データベース)で見ることができます。

江戸期

農業が行われていました。幕末には大名屋敷も建てられますが、東京遷都によって京都が衰退し、大名屋敷も取り壊されました。



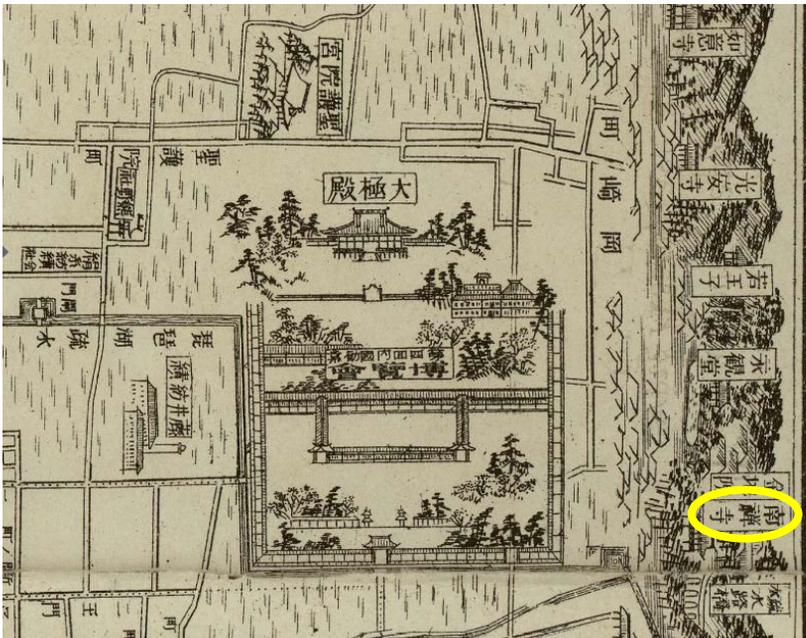
リスト番号1

「京都図」(寛政期)の一部

http://tois.nichibun.ac.jp/chizu/santoshi_1024.html

1895(明治28)年

平安遷都1100年記念祭との同時開催ということで第4回内国勸業博覧会を誘致することができました。開催のために路面電車が整備されます。また、平安神宮が造営され、時代行列(時代祭)も行われました。多くの人が集まる中、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)も見物に訪れていました。



リスト番号2

「京都市圖」(1895(明治28)年4月)の一部

http://tois.nichibun.ac.jp/chizu/santoshi_757.html

小泉八雲・第4回内国勸業博覧会に行った際の記録

「内国勸業博覧会を見物するのに、あらかし三日間を費やしましたが、出品物の大たいの特徴や重要性を鑑別するのに、三日という日数では、まったく駆けだしの見物であった。」(※注1)

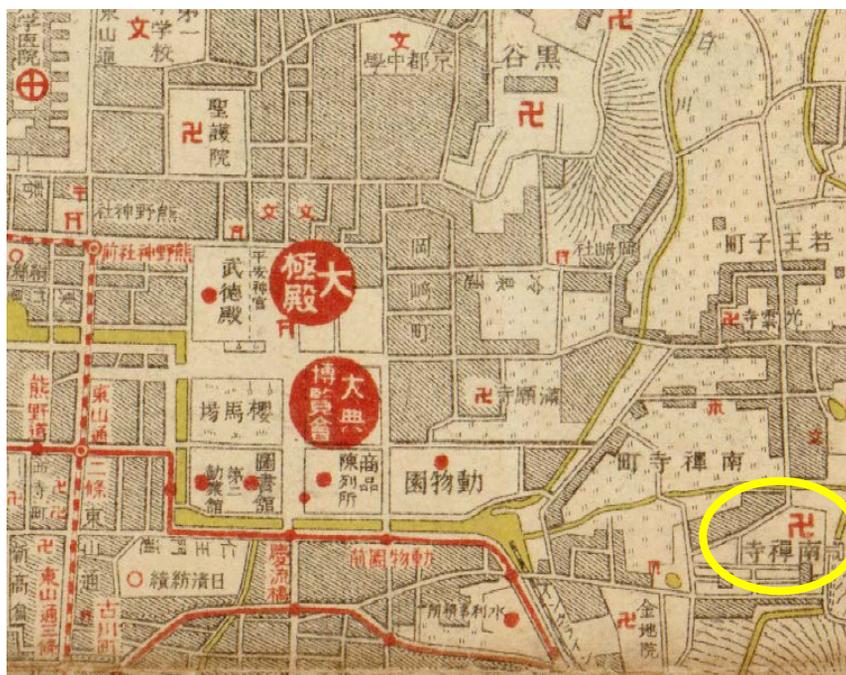
小泉八雲・時代行列を見た際の記録

「お目当ての大行列を見物に出かけてみると、町はもうどこもかしこも、人間がいっぱいごった返して、右にも左にも行けないほどの混雑であった。」(※注2)

「この行列の趣旨は、第八世紀における最初の奠都の時から、明治の今日に至るまでの、京都の歴史の上で、それぞれ重要な時期に着用した、文武両様の服装を見せようというのにある。」(※注3)

1915(大正4)年

大正天皇即位にともない京都博覧会が行われました。1903(明治36)年に開園した動物園も記されています。



リスト番号8

「最新實測京都観光地圖」(1915(大正4)年11月)の一部

http://tois.nichibun.ac.jp/chizu/santoshi_9.html

1928(昭和3)年

昭和天皇即位にともない、京都博覧会が行われました。この後、大礼を記念して大鳥居や京都市美術館も造られました(次の地図を参照)。



リスト番号10

「大丸を中心とする京都名所案内鳥瞰圖：御大禮紀念」(1928(昭和3)年11月)の一部

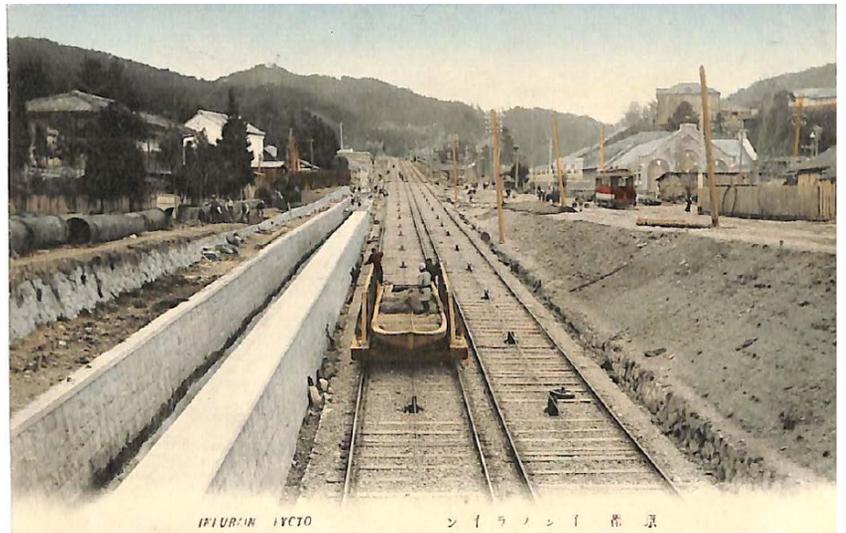
http://tois.nichibun.ac.jp/chizu/santoshi_2395.html

絵はがき

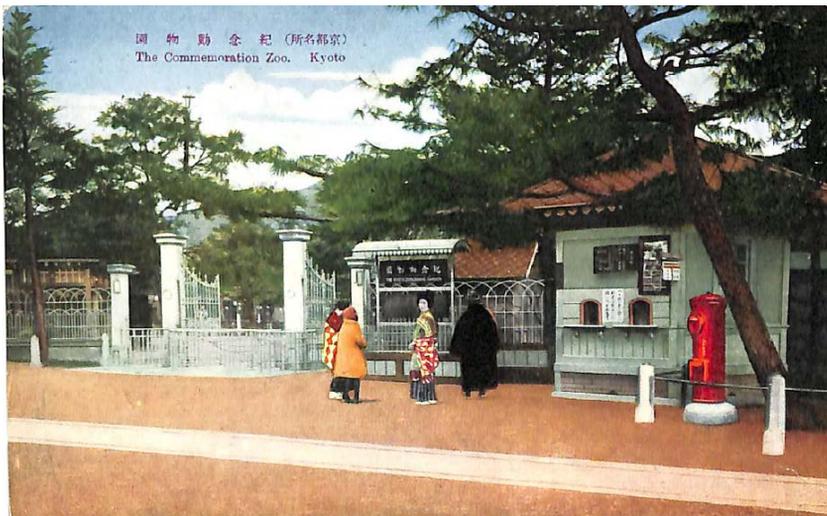
岡崎に関連する絵はがきをご紹介します。



リスト番号3
京都大極殿(平安神宮)



リスト番号4
京都インクライン



リスト番号9
(京都名所)記念動物園

絵はがき

岡崎に関連する絵はがきをご紹介します。



リスト番号11

(大正記念京都大博覧会東会場) 第一会場正門



リスト番号13

京都 平安神宮 [大鳥居]



リスト番号14

(京都名勝) 平安神宮の大鳥居

絵はがき

岡崎に関連する絵はがきをご紹介します。



リスト番号16
京都平安神宮応天門



リスト番号17
京都名所 南禅寺



リスト番号18
京都名所 永観堂

絵はがき

岡崎に関連する絵はがきをご紹介します。



リスト番号19
[時代祭]

年表

1895	明治28	第4回内国勸業博覧会・平安遷都1100年紀念祭同時開催 ※平安神宮の造営、時代行列(時代祭)開催 疏水による電力を用いた路面電車の敷設
1903	明治36	京都市紀念動物園(京都市動物園)開園 ※国内で上野につづき2番目の動物園
1909	明治42	京都府立図書館開館
1915	大正4	大典記念京都博覧会(大正天皇即位にともない)
1928	昭和3	大禮記念京都博覧会(昭和天皇即位にともない)
1929	昭和4	大鳥居設置
1933	昭和8	大禮記念京都美術館(京都市美術館)開館 ※国内で東京都美術館につづき2番目の大規模公立美術館
1963	昭和38	京都国立近代美術館開館

注

注1 リスト番号5 『東の国から; 心』(全訳小泉八雲作品集; 7) p.407

注2 リスト番号7 『仏の畑の落穂; 異国風物と回想』(全訳小泉八雲作品集; 8) p.66

注3 リスト番号7 『仏の畑の落穂; 異国風物と回想』(全訳小泉八雲作品集; 8) p.66-67